

The Kao logo is positioned in the top right corner of the slide. It consists of the word "Kao" in a white, sans-serif font against a blue background that features a sunset or sunrise scene with bubbles floating over water.

Kao

花王株式会社
第114期 定時株主総会

- **2019年度の活動概要**
- 今後の方向性

それでは、私の方から、花王グループの「2019年度の活動概要と今後の方向性」について述べさせていただきます。

「K20」の目標：3つのこだわり

(1) 特長ある企業イメージの醸成へのこだわり

(2) 「利益ある成長」へのこだわり

- ・ 過去最高益更新の継続
- ・ 実質売上高年平均成長率(CAGR)+5.0% 営業利益率15.0%
- ・ 売上高1,000億円ブランドを3つ

(3) ステークホルダー還元へのこだわり

2019年は、花王グループの中期経営計画「K20」の目標達成のための「勝負の年」と位置付けて、非財務、財務の両面において積極的に取り組んでまいりました。

ESG経営に大きく舵をきる

E : Environmental 環境

S : Social 社会

G : Governance ガバナンス

その結果、非財務面ではESG経営に大きく舵をきるという方向性を打ち出すことができましたし、その際重要となる技術イノベーションの実用化も数多くできました。

2019年度連結決算

	2018年度	2019年度	対前期
売上高	1兆5,080億円	1兆5,022億円	(実質)+0.7%
営業利益	2,077億円	2,117億円	+40億円
当期利益(親会社帰属)	1,537億円	1,482億円	△55億円
基本的1株当たり当期利益	314.25円	306.70円	△7.55円

10期連続増益 7期連続営業最高益更新

財務面では、減収にはなりましたが、10期連続の営業利益増益と7期連続の営業最高益更新を達成できました。これも、株主の皆様のご支持、ご支援の賜物であります。この場をお借りいたしまして、厚く御礼申し上げます。

株主様への還元**1株当たり配当金130円**

(2019年度)

30期連続増配

株主還元といたしましては、期末配当として、予定どおり1株当たり65円とさせていただきたいと考えております。これによりまして、年間配当は1株当たり130円となります。本日の配当に関する議案におきまして、皆様のご承認をいただければ、30期連続の増配を達成することになります。今後も、増配を継続できるよう努力してまいります。

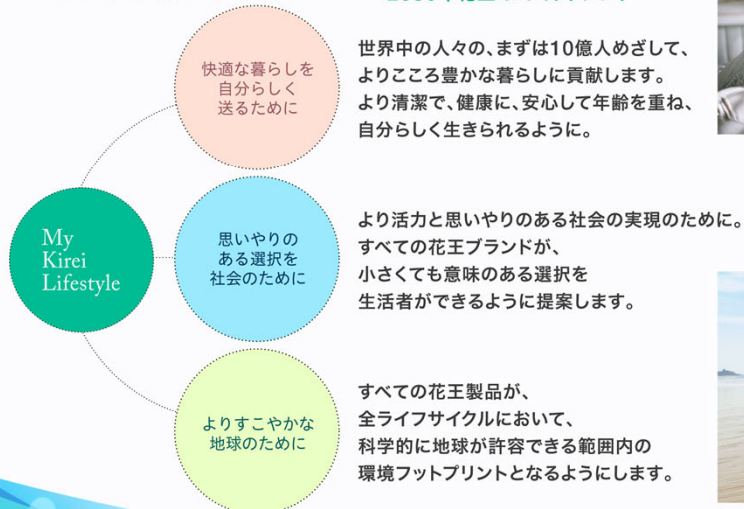
折角の機会ですので、2019年の活動に関しまして、もう少し詳しくお話ししたいと思います。

Kirei Lifestyle Plan

キーメッセージ

きれいを、ここに。未来に。

2030年花王のコミットメント



まずは、非財務面での活動に関してです。去年は、ESG強化に注力いたしました。

4月に花王らしいESG戦略「Kirei Lifestyle Plan」を発表し、9月にはESG経営に大きく舵を切るという宣言を行い、実行に向けて力強く踏み出すことができました。

ESG関連の主な表彰・評価

- 6年連続健康経営銘柄
- 女性が輝く先進企業表彰「内閣総理大臣賞」
- グリーンサステナブルケミストリー賞
- 海ごみゼロアワード イノベーション部門環境大臣賞
- 3R推進功労者表彰 内閣総理大臣賞
- IR優良企業賞
- 14年連続で「World's Most Ethical Companies®*」
(世界で最も倫理的な企業)選定
- Dow Jones Sustainability Indices
- CDPから「気候変動」と「水」で最高評価、
「サプライヤーエンゲージメント評価」



MEMBER OF
Dow Jones
Sustainability Indices
In Collaboration with RobecoSAM



*「World's Most Ethical Companies」、「Ethisphere」の名称は、Ethisphere LLCの登録商標です。

これらの積極的な取り組みにより、ESG関連の表彰も多くいただきました。

技術イノベーションの具現化

Fine Fiber

ファイン
ファイバー

**RNA
Monitoring**

RNA
モニタリング

**Created
Color**

クリエイティッド
カラー

Bio IOS

バイオ
IOS

**Package
RecyCreation**

パッケージ
リサイクルレーション



また、バイオIOSやファインファイバー技術、RNAモニタリングを含め、2018年11月に公表いたしました技術イノベーションの具現化も達成できました。K20の目標の一つであります「特長ある企業イメージの醸成」が着実に進み、グローバルでの存在感は確実に高まっていると考えています。

2019年度実績

	公表予想	2019年度実績
売上高	1兆5,800億円	1兆5,022億円 (対前期 実質+0.7%)
営業利益	2,250億円	2,117億円 (前年差 +40億円)
営業利益率	14.2%	14.1%

次に財務面での活動に関してですが、一言でいえば、難しくて厳しい一年でした。第2四半期まではほぼ予定通り進みましたが、日本での消費増税前後の予測と異なる動き、インバウンド需要の伸び悩み、香港デモ、米中貿易摩擦等が重なり、後半は予定から大きく乖離してしまいました。その結果、公表予想に届かなかただけでなく、減収となってしまいました。何とか、営業利益増で終了できましたが、皆さんの期待に応えられず、経営トップとして申し訳なく思っております。

2019年度トピックス

● 化粧品事業が好調に推移

● アジア家庭品事業の伸長



その中において、強化してまいりました化粧品事業が好調に推移できたこと、そしてアジア家庭品事業がしっかりと伸長し、2,000億円を超える規模になってきたことは今後の成長につながると思います。また営業利益率も大きく伸び、どちらも14%となりました。今後とも利益ある成長を目指してゆきたいと思います。

「K20」の目標：3つのこだわり

(1) 特長ある企業イメージの醸成へのこだわり

(2) 「利益ある成長」へのこだわり

- ・ 過去最高益更新の継続
- ・ 実質売上高年平均成長率(CAGR)+5.0% 営業利益率15.0%
- ・ 売上高1,000億円ブランドを3つ

(3) ステークホルダー還元へのこだわり

今年、K20の最終年です。非財務、財務両面での取り組み強化により、K20の目標である、①特長ある企業イメージの醸成、②利益ある成長、③ステークホルダーへの高レベル還元の達成を目指します。

2020年の取り組み: ESG戦略の実行

E : Environmental 環境

→ 脱炭素、プラスチックごみ問題解決に注力

S : Social 社会

- 衛生関連、治療・医療への貢献
- ダイバーシティー&インクルージョン推進
- 次世代育成支援

G : Governance ガバナンス



非財務面では、ESG戦略の実行に全力を挙げます。「E」では、脱炭素、プラスチックごみ問題解決に注力するとともに、「S」では感染症予防を中心とした衛生関連やファインファイバー技術等を応用した治療・医療への貢献、女性活躍を含めたD&I（ダイバシティー & インクルージョン）の推進、次世代育成支援などを行ってゆきます。

2020年度業績予想

	2019年度	2020年度予想	対前期
売上高	1兆5,022億円	1兆5,100億円~1兆5,300億円	(実質)+2.3~3.6%
営業利益	2,117億円	2,200~2,300億円	+83~183億円
営業利益率	14.1%	14.6~15.0%	—
当期利益(親会社帰属)	1,482億円	1,540~1,610億円	+58~128億円
1株当たり配当金	130円	140円	+10円

財務面では、新型コロナウイルス肺炎による大きな影響が考えられる中においても、増収増益、11期連続営業利益増、8期連続営業最高益更新、営業利益率15%を目指すとともに、31期連続増配を達成したいとします。ちなみに、2020年度の公表予想は、新型コロナウイルス肺炎によるインバウンド需要減少を考慮し、幅で示しました。

上限は、中国からの団体旅行、個人パック旅行規制によるインバウンド需要減少を加味したベースであり、売上高1兆5,300億円、営業利益2,300億円（営業利益率15.0%）、下限は中国の方のインバウンド需要がないという前提であり、売上高1兆5,100億円、営業利益2,200億円を目指すことにしました。とにかく、新型コロナウイルス肺炎ができるだけ早く収束してくれることを願うばかりです。なお、配当金につきましては、2019年度より10円増配の1株当たり140円を予定しております。

新型コロナウイルス感染症の影響と対応

- ① 社内体制について
 - ・ 緊急事態対策本部での議論・指示の徹底
 - ・ 時差出勤、テレワークの推進→原則的に在宅勤務
- ② 支援について
 - ・ 政府や工業会からの依頼に迅速に対応
- ③ 事業への影響
 - ・ インバウンド需要の大幅減少
 - ・ 各国でのイベント、外出自粛等による化粧品事業やサロンビジネス等の低迷
 - ・ 手洗い、消毒液、除菌シート、ホームケア衛生用製品の需要増
- ④ 生産の状況
 - ・ 中国を除く地域での生産は予定通り
 - ・ 中国でも徐々に通常生産に回復

ここで、新型コロナウイルス感染症の影響や花王グループの対応に関する現状を簡単にお話ししておきます。

①花王グループの感染状況ですが、海外の子会社で1人の感染が判明しました。世界中で感染が拡大している状況ですので、引き続きメンバー個々に感染予防に努めることと、クラスター感染に気を付けるよう注意喚起を強化してゆきます。ちなみに、日本では、時差出勤やテレワークを早くから進めていましたが、政府の要請を受け、生産、ロジスティックス、販売や生活者相談センター等を除くメンバーは、2月28日から3月29日まで原則在宅勤務で対応しております。

②支援に関してですが、政府や工業会等からの依頼に対しては、迅速に対応しています。

③事業に関しては、インバウンド需要の大幅減少や各国でのイベント自粛、店舗の一時営業停止、外出禁止等により、化粧品ビジネスやサロンビジネスなどに大きな影響が出始めています。一方で、手洗い、アルコール消毒液、除菌シート、ホームケア衛生用製品などは前年を大きく超えて推移しています。今こそ、花王グループの総合力をフル活用し、社会にお役立ちすると共に利益ある成長に繋げてゆきたいと考えています。

暮らしのきれいを守ろう！
プロテクト JAPAN

KaO

HAND
衛生習慣



FACE & BODY
清潔習慣



HOME
衛生的な暮らし



頑張る「思い」を応援
【飲む・なめる・香る】
気分健やか



その一つの施策が「プロテクト Japan」企画です。衛生的な暮らしを守り、気分まで健やかになるような生活のご提案を行い、今後は口や目・鼻の粘膜等の基盤研究にも積極的に取り組んでまいります。また、ホームページでは、「暮らしに役立つ衛生情報」の発信も行っています。

新型コロナウイルス感染症の影響と対応

- ① 社内体制について
 - ・ 緊急事態対策本部での議論・指示の徹底
 - ・ 時差出勤、テレワークの推進→原則的に在宅勤務
- ② 支援について
 - ・ 政府や工業会からの依頼に迅速に対応
- ③ 事業への影響
 - ・ インバウンド需要の大幅減少
 - ・ 各国でのイベント、外出自粛等による化粧品事業やサロンビジネス等の低迷
 - ・ 手洗い、消毒液、除菌シート、ホームケア衛生用製品の需要増
- ④ 生産の状況
 - ・ 中国を除く地域での生産は予定通り
 - ・ 中国でも徐々に通常生産に回復

④生産の状況ですが、中国を除く地域での生産は今のところ予定通り進んでおり、衛生関連製品はフル生産を行っています。中国においては、徐々に通常生産に戻りつつあります。今後、欧州、米州、アセアンでの生産に影響が出てくるかもしれませんが、各国での状況を踏まえながら、迅速に対応してゆきたいと思います。

いずれにしても、花王グループは、社会に役立つ製品をしっかりと供給する使命がありますので、グループ一丸となって、この難局に立ち向かってゆくつもりです。ご支援の程宜しく願いいたします。

花王石鹼発売130周年

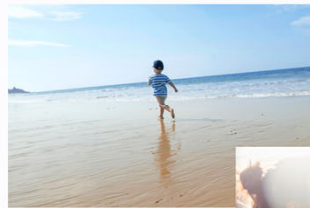
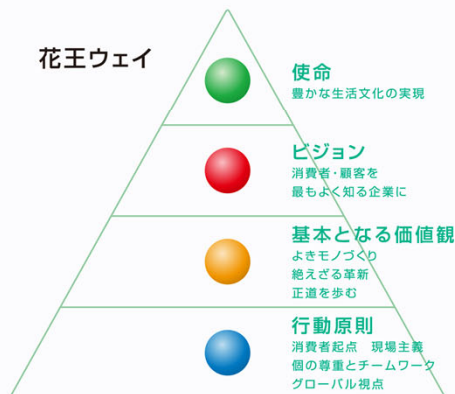


1890年

本当によいものを多くのお客さまに届けたいとの思いから、
国産の高級化粧石けん「花王石鹼」を開発、発売。

ところで、今年は、花王石鹼発売から130周年となります。長きにわたって社会に貢献し続けていることができますのも、礎を築いていただきました先輩の方々のご苦勞とともに株主様からのご支援、花王製品のご愛用者からのご支持があったからこそであります。心から感謝するとともに今後も持続的に成長することをお約束いたします。

世界の人々の喜びと満足のある豊かな
生活文化を実現するとともに
社会のサステナビリティ(持続可能性)に貢献する



以上、本日で説明させていただきましたことを是が非でも達成できるよう、グループ一丸となって取り組んでまいります。そして、企業理念であります「花王ウェイ」に明記いたしました「世界の人々の喜びと満足のある豊かな生活文化を実現するとともに社会のサステナビリティ（持続可能性）に貢献する」という使命を果たすべく、さらなる努力・精進を重ねてまいります。こうした私どもの基本姿勢をご理解いただき、今後とも変わらぬご支持・ご支援を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。

以上をもちまして、「報告事項の報告」を終わらせていただきます。

The Kao logo is displayed in a teal color. It features the letters 'Kao' in a sans-serif font, where the 'K' is slightly larger and more prominent than the 'a' and 'o'.

自然と調和する ころ豊かな毎日をめざして